

# 「空気リスクゼロ」プロジェクト始動

## 大気・室内環境の改善へ企業の技術、積極活用を



MM総研代表取締役所長  
関口 和一氏



JCAA 理事長  
橋本 修氏

世界に広がった新型コロナウイルスにより、健康リスクへの関心が改めて高まっている。「空気リスクゼロ」プロジェクトを進める一般社団法人クリーンエア（JCAA）の橋本修理事長と、関口和一MM総研代表取締役所長が大気・室内環境の改善について対談した。

**関口** 「空気リスクゼロ」プロジェクトが2月に始動した。新型コロナウイルスを機に生活や行動様式、ビジネスオフィスのあり方なども今後変わらなければならない。

**橋本** 私たちは毎分15〜16回呼吸している。その空気がきれいなのか。健康に悪影響を与える物質を可能な限りゼロにすればリスクも低くなる。日本は空気がきれいといわれるが、微小粒子物質「PM2.5」が正常範囲内でも呼吸器疾患や心血管、心臓の病気、妊婦の胎児への影響などが生じるとの論文がある。世界に目を向け、人類の健康に貢献したい。ぜんそく、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎などを引き起こす原因物質に焦点を絞っていたが、コロナを機に身近な感染症も含め空気リスクゼロを訴える。

**関口** 普段、何気なく呼吸しているが、知らないうちに有害物質を吸っている。橋本 産業界の技術発展に伴い大気汚染の基準値は下が

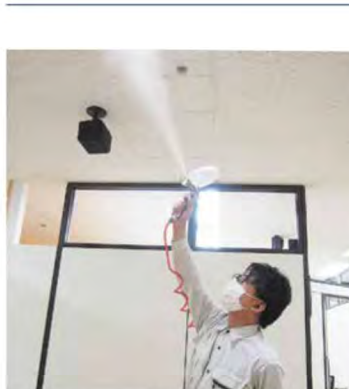
**橋本** 最新の自動車は吸い込む空気より、はき出す空気の方がきれい。空気清浄や清掃技術は大変進んでいる。東南アジアなどに輸出し、公衆衛生に貢献することが重要だ。産学が一緒になって訴えれば社会の意識も高まる。例えばコンビニエンスストア。空調に高機能フィルターを使い、店内の空気がきれいだとすれば、企業や店舗の価値やイメージが上がる。そういったモチベーションやソリューションを企業はどう考えていくか。日本のすばらしい技術がもたらす威力を疫学的に評価して、広く知らしめるべき

**関口** SDGsの17のゴールは途上国の話で日本には関係がないと考える人が多い。しかし日本が技術で支援すれば、支援を通じて資金が集まったりする。投資家もそうし

**橋本** SDGsの17のゴールは途上国の話で日本には関係がないと考える人が多い。しかし日本が技術で支援すれば、支援を通じて資金が集まったりする。投資家もそうし

**関口** SDGsの17のゴールは途上国の話で日本には関係がないと考える人が多い。しかし日本が技術で支援すれば、支援を通じて資金が集まったりする。投資家もそうし

**橋本** SDGsの17のゴールは途上国の話で日本には関係がないと考える人が多い。しかし日本が技術で支援すれば、支援を通じて資金が集まったりする。投資家もそうし



日比谷国際クリニックは院内で複合的な対策を進めた

**呼吸科医監修の衛生対策「安心」97%**

ニューノーマル社会において、施設利用者の安心感向上は急務になっている。日比谷国際クリニックは呼吸科医監修のもと、企業の製品を活用した衛生対策を実施。衛生対策が室内環境と利用者の意識にどのような変化をもたらすか検証した。

プロジェクト協賛企業のプレスとデルフィノケアが除菌・抗菌・抗ウイルス施工、レクターアンドクリーニングがエアコンフィルターの設置を実施した。PCR法による汚染物質の見える化検査は、いであがった。同クリニックでは衛生対策の実施以前から汚染物質は少なかったが、今回の対策でバクテリア、カビ、ダニのDNA数値がさらに減少。殺菌効果の高いハンドソープも導入し、対策の相乗効果が期待される。今回の対策への評価として利用者100人にアンケート調査を実施したところ、回答者の97%が「安心できる」「どちらかといえば安心できる」と答え、不安を感じたとの回答はなかった。呼吸科医の監修による衛生対策が利用者の安心感向上に大きく寄与したことがうかがえる。

た企業にお金を使いたい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

同クリニックでは衛生対策の実施以前から汚染物質は少なかったが、今回の対策でバクテリア、カビ、ダニのDNA数値がさらに減少。殺菌効果の高いハンドソープも導入し、対策の相乗効果が期待される。今回の対策への評価として利用者100人にアンケート調査を実施したところ、回答者の97%が「安心できる」「どちらかといえば安心できる」と答え、不安を感じたとの回答はなかった。呼吸科医の監修による衛生対策が利用者の安心感向上に大きく寄与したことがうかがえる。

同クリニックでは衛生対策の実施以前から汚染物質は少なかったが、今回の対策でバクテリア、カビ、ダニのDNA数値がさらに減少。殺菌効果の高いハンドソープも導入し、対策の相乗効果が期待される。今回の対策への評価として利用者100人にアンケート調査を実施したところ、回答者の97%が「安心できる」「どちらかといえば安心できる」と答え、不安を感じたとの回答はなかった。呼吸科医の監修による衛生対策が利用者の安心感向上に大きく寄与したことがうかがえる。

**安心できる地域づくり、空港から**

南紀白浜エアポート（和歌山県白浜町）はカウンターやロビー、オフィス、エレベーター、トイレなど空港ターミナルビル内全域の抗ウイルス・抗菌コーティング対策を実施した。誘客や地域活性化を目指す「和歌山まるごと抗ウイルス大作戦」プロジェクトの一環で、抗菌・抗ウイルス剤「デルフィーノ」を使った。施工の前後を比較した清浄度検査では大幅な改善がみられた。地域の「玄関口」として感染リスクの少ない安全・安心な施設運営につなげる。プロジェクトに賛同する宿泊施設や飲食店、交通機関なども地域ぐるみで対策に取り組む。



南紀白浜空港内では毎日、消毒液で拭き掃除している

**広告** 企画・制作＝日本経済新聞社イベント・企画ユニット

**同じ目標見据えリスクをゼロに** 橋本氏

**コロナ後のあるべき姿を考えよ** 関口氏

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

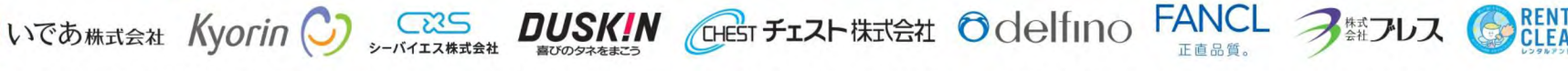
企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

企業は健康と安全を確保したい。橋本 空気リスクはゴール3の「すべての人に健康と福祉を」だけでなく、多くの目標にかかわる。きれいな水や衛生的な環境の提供はもちろん、一人ひとりが予防知識を身に付ける教育も大切。そういうことを含め個人でどうするか、社会全体でどうするか、そしていかに訴えるか。地球環境の面では、温暖化が進むとアレルギー物質や感染症が増える。湿地帯が減って鳥の行き場がなくなると生態系が変わり、家畜と接触して新型コロナウイルスが生まれやすくなる。

# 協賛企業を募集しています。

空気環境を改善するために、産官学が一体となったプロジェクト。産業界が持つ製品・サービスとJCAAの知見を融合して空気リスクをゼロに近づけることを目指しています。



「空気リスク・ゼロプロジェクト」を一緒に推進する企業を募集しています。本プロジェクトに興味・関心をお持ちの方は、一般社団法人クリーンエア（JCAA）までご連絡ください。

JCAA 一般社団法人 クリーンエア Japan Clean Air Association TEL:03-6457-9898 空気リスクゼロ 検索

一般社団法人クリーンエア 一般社団法人クリーンエアは、呼吸器・アレルギー・医学専門家、呼吸器・アレルギー疾患予防に関する製品・サービスを持つ企業および行政や自治体と連携して、呼吸器疾患の予防推進と知識啓発を行い、「空気リスク」を可能な限りゼロに近づけた「質の高い空気環境」の実現を目指して活動しています。

